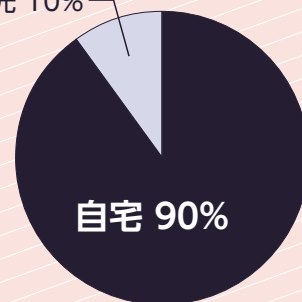


子どものケガや病気を予防しましょう!!



未就学児のケガや病気のほとんどは
自宅で発生しています。

外出先 10%



～実際の事故事例～

- 1歳 男の子 ボタン電池を誤って飲み込む。
- 2歳 男の子 水抜きをしなかった浴槽で溺れて心肺停止。
- 3歳 女の子 ポットのコードを引っ張り倒れてやけど。

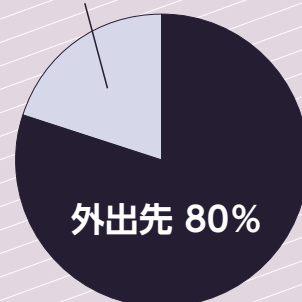
◎予防のポイント

- ・子どもの手が届く場所に、誤飲するような物を置かない。
※トイレトーパーの芯を通るようなものは、誤飲する可能性があります。
- ・使わない時はお風呂の水を抜く。踏み台になるような椅子は置かない。
- ・コーヒーマーカーやポットのコードは、引っ掛からないように整理する。
- ・体温が38℃を超えると、けいれんを起こしやすくなるため、その際は、脇の下等を冷却してあげる。
※約5分以上けいれんが続く場合は病院を受診するか救急車を呼んでください。



小学生以上のケガや病気のほとんどは
外出先で発生しています。

自宅 20%



～実際の事故事例～

- 8歳 男 自転車で転倒し、頭部を受傷。
- 9歳 女 給食後に手足が赤くはれる。アレルギー症状。
- 10歳 男 友人と鬼ごっこ中に転倒し、後頭部を打撲。
- 13歳 男 サッカーの試合中に転倒し、腰部を打撲。

◎予防のポイント

- ・自転車に乗る時は、サイズの合ったヘルメットを正しく装着する。
- ・少しでも具合が悪く感じたら、症状が悪化する前に親や先生に伝える。
- ・運動前にジョギングやストレッチで体をほぐしてから運動する。

